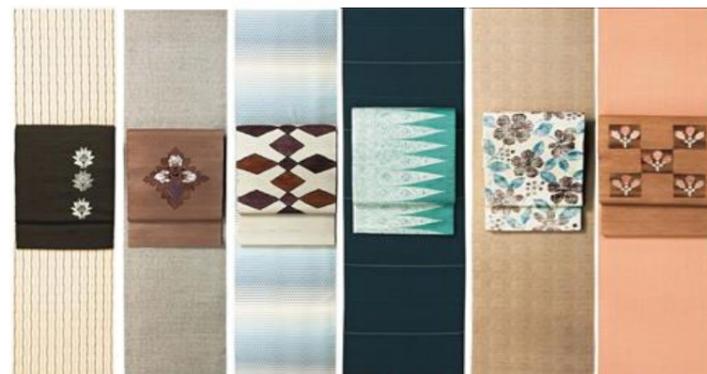


# メルヘンハウス通信

今月の和とく情報



## 地色を選ぶ楽しみ

着物を求めるときの決め手の一つに、着物の地色があると思われます。もちろん柄の好みで決める場合もあるでしょう。それでも地色がしっくりこないとか、似合わないと感じれば最終的には決めかねるものです。選ぶ時に、地色は重要なポイントになります。

着物は、体全体を被いますので、実際には顔と手先しか見えません。色が占めるボリュームを多く感じながら全体の印象を決めることになります。

一反の着物は1.2m程あり、これを体全部に付けるのですから着物の地色は見た目を決める大事な位置にあるわけです。お袖が長ければなおさらのことでしょう。

もっともここに着物を着る楽しさも存在しています。着物のデザインは全て統一されています。身体の一部である顔と手先しか見えないからこそ、様々な色によって着物の変化を私たちは試みることができます。色を選ぶ時の悩みも楽しさに変えて受け入れてみると良いでしょう。

## これからの和とくポイント

### 半衿のマジック



長襦袢には白の半衿を付けています。これが不思議な効果を生み出します。まず首の皮膚の色があります、ここで洋服の場合は、首の色の次に服の色がありますから首のあたりの色と服の色が密着して接することになります。人により皮膚の色は違いますし、首の様子も色々でしょう。つまり服では色を選ぶ時にその方の首の雰囲気結構影響してきます。

着物ではどうなるでしょう、首の次に見えるのは白の半衿そして本体である着物の色と続くので首からは遠くなります。

この時、白い半衿が首との間にあるため、着物の地色の映りが非常に良いのです。白が接していると、どんな色でも吸収してくれます。その為に自分が思いもかけなかった似合う色を発見したり、無限に色を楽しむことが出来るのです。着物の色の選択については服よりもバリエーションが広がります。知らず知らずの内に、半衿のマジックの助けを借りているからです。

どんな色へも挑戦して着物を楽しんでみましょう。

## やしまからのお知らせ

### 高岡教室開講

高岡文化ホールにて着付教室を開講します。

小矢部の教室が遠くて通えない方は是非、高岡教室（高岡文化ホール）で習ってみられてはいかがでしょうか。

### ◆ 受講生募集

10/20(月) ~2時間の教室…

午前10:00~12:00…土

午後14:00~16:00…月・木・土

夜間19:00~21:00…月・水・木・土

※1教室4名様が集まり次第、開講となります。

### 催事・イベントのお知らせ

\*秋のやしま祭り

10/17(金) 18(土) 19(日)

10/24(金) 25(土) 26(日)

時間：10時~19時、最終日は17時まで

\*きものディナーパーティー

日時：11月16日(日)

午後3時45分 やしま呉服店 出発

場所：ホテルニューオータニ高岡

開演：午後5時

終演：午後8時

やしま呉服店到着後 解散

会費：お一人様 7,000円

・親戚、ご友人もお気軽にお誘い下さい。

・やしま呉服店で着付けご希望の方は事前にご連絡下さい。